

会場案内図



日本大学工学部工学研究所

〒963-8642
 福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地
 TEL.024-956-8648 FAX.024-956-8878
<http://www.ce.nihon-u.ac.jp/ResearchCenter/index.html>
 [E-mail]kenkyu@ao.ce.nihon-u.ac.jp

公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構
 郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

〒963-0115
 福島県郡山市南二丁目52番地(ビッグパレットふくしま3階)
 TEL.024-947-4400 FAX.024-947-4475
<http://www.techno-media.net6.or.jp/> [E-mail]techno@nm.net6.or.jp

PRINTED WITH SOY INK. このパンフレットは、環境にやさしい再生紙と大豆インキを使用しています。

第19回

産・学・官
 連携フォーラム
 先に進む企業のためのロボット

開催日時 平成30年11月21日(水)
 13:30~16:30

会場 日本大学工学部
 50周年記念館(ハットNE)大講堂

[主催] 日本大学工学部工学研究所, 公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構
 [後援(予定)] 福島県, 郡山市, 郡山商工会議所, 公益財団法人福島県産業振興センター, 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議, 郡山地域テクノポリス市町村協議会, 郡山地域テクノポリス推進協議会, 一般社団法人福島県発明協会, アカデミアコンソーシアムふくしま, 日本貿易振興機構福島貿易情報センター, 株式会社東邦銀行, THK株式会社, 日本大学理工学部, 日本大学生産工学部, 日本大学工学部校友会



産・学・官

H30.11.21[水]

連携フォーラム

先に進む企業のためのロボット

開催にあたって

少子高齢化, 人手不足が進む中, 企業の中でその対応が急務となっています。運輸会社のドライバー不足, 宅配業者のサービス縮小, スーパーの営業時間短縮, ファミリーレストランの24時間営業の取りやめなどのニュースも取り上げられており, 有効求人倍率も1倍を上回る状態が続き, 中小企業での人材確保が特に難しくなっています。今まで産業用ロボットを利用していなかった中小企業でも, 人手不足解消の一つの方策として, ロボット導入を検討する企業が増えてきました。一方で, 産業用ロボットのメーカーも, 新たな市場を開拓すべく, 安全柵の設備が不要で, 作業員と同じラインに並んで作業できる協働ロボットの製品開発に乗り出してきています。既存の大手ロボットメーカーだけでなくベンチャー企業も参画し, ここ数年のロボット展示会を賑わせています。

このような背景の中, 郡山地域テクノポリス推進機構では, 今年8月に「Koriyama Robot Lab」として, 県内企業に向け, 最新の協働ロボットの実機に触れて, ロボットメーカーと技術相談できる場を開設しました。また, 日本大学では, ロボット技術の進展が社会問題の解決策として注目される中, ロボット研究開発の総合力向上を目指し, 理工系3学部のロボティクス関連研究者の情報共有と交流のプラットフォームを「日本大学ロボティクスソサエティNUROS(仮称)」として構築する計画を進めています。さらに, 福島県では, ロボット関連産業を成長産業の柱の一つとして位置づけ, 実証フィールドの構築, 産業集積や開発支援, 人材育成など様々な取り組みを行っています。

本シンポジウムでは, 『先に進む企業のためのロボット』と題して, ロボット技術を活用するための, 産学官の最新の取り組みを紹介していきます。

はじめに, 「産」の代表として, THK株式会社常務執行役員星野京延氏より, 人のように使う協働ロボットについて, 次に, 「学」として, 日本大学理工系3学部から, 「NUROS」や各学部での研究の取り組みについて, さらに, 「官」の代表として, 福島県商工労働部産業人材育成課長景山博氏より, 福島県におけるロボット関連人材育成の取り組みについて, 講演をいたします。

13:30-13:40 開会挨拶及び趣旨説明

公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構 理事長 滝田 康雄
日本大学工学部長・工学研究所長 出村 克宣

13:40-14:10 「産」を代表して講演
(30分) 「今、求められるロボットとは～人のように使うロボット～」

THK株式会社 常務執行役員 星野 京延 氏

14:10-14:40 「学」を代表して講演
(30分) 「日本大学理工学部におけるバイオミメティクス・AI・創発ロボット」

日本大学理工学部 内木場 文男 教授

14:40-15:10 「学」を代表して講演
(30分) 「日本大学生産工学部における人とロボットとの共生研究」

日本大学生産工学部 見坐地 一人 教授

15:10-15:20 休憩

15:20-15:50 「学」を代表して講演
(30分) 「日本大学工学部におけるセンサ技術・IoT・作業支援ロボット」

日本大学工学部 武藤 伸洋 教授

15:50-16:20 「官」を代表して講演
(30分) 「福島県におけるロボット関連人材育成の取り組み」

福島県商工労働部産業人材育成課長 景山 博 氏

16:20-16:30 閉会挨拶

日本大学工学部工学研究所次長 柿崎 隆夫

※終了後、名刺交換のための時間を設けます。

